

「初静岡空港ナビ訓練に行ってきました」

4月22日、いつもの土曜日のモグラ訓練。朝出遅れたため順番は最終フライト。

今日の練習は場周パターン飛行と、難しいグローブ109の尾輪式離着陸訓練を考えていました。

ところが、午前中の天候が悪く訓練開始が遅れた為、フライトの順番が押してきて今日の駐機場である静岡空港への最終フライトが回ってきました。

一度は空から行ってみたいと思っていましたが、突然だったので事前準備無し。他の空港に降りるのは40年前に陸単のライセンスを取った時のクロスカントリー以来。

その時はタワーの無いローカル空港。静岡空港のATCは、VORは、フライトプランは。「上がれば空港見えるし、15分くらいだから」と聞いていたので、フライトプラン、ATCは教官にお任せで、とりあえず乗り込みました。

あいかわらず尾輪式の離陸は難しいなあと思いながら離陸、高度1500Feetまで上昇しレベルオフ。旋回の練習をした後でいよいよ静岡空港をめざしました。が全然空港が見えない。教官から「あそこに見えるのわかる」と言われても全部牧之原台地で平にしか見えず。あれこんなだったっけ？

高度が低いとこんな見え方なんだと思いつつ、言われた方向に機首を向けて近づいて行きました。

途中VORをセットしてくれていたのですが、完全に使い方を忘れていて折角セットしてくれたのにわかってませんでした。教官すいません。

そして、静岡空港の管制圏内へ侵入。ATCはおまかせなので、飛行に専念しランウェイ12のベースからエントリー。そしてファイナル。軸線は合っていたので高度処理のみ。ここでまた違いが。

VASISが一行しかない「白白白赤」で、上下で「白白」なら高い、「赤赤」なら低いじゃなかったっけと思いながら教官の「ちょっと高いね」でダイブを開いて着陸。後で調べたら今はPAPIという一行で表示されるシステムなですね。

着陸してからは誘導路を通ってスポットまで滑走するだけなのですが、オレンジのラインが夕日で見えない。とりあえず言われるままにタキシングしてスポット到着。なんとか今日のフライトを終了しました。

翌日は、離陸後、南進して御前崎、西へ向かって天竜川河口、そこから北上して浜北滑空場へ戻ってきました。

途中の飛行では海側を見ると水平線が全く見えず。空と海との境が分からず晴れているのに水平が分からない。横を見れば陸地が見えるので問題ないのですが、昔IFR訓練で飛んだ時を思い出し、こんな時「信じる物は水平儀」。ありました。いつものグライダーにはついてないので、水平儀があることを忘れていました。

浜北滑空場に近づくと何度かサーマルにヒット。今日はグライダーで滞空できそうな天気だなと思いながら無事着陸しました。

次回は事前準備をしっかりとATCができるようになったら名古屋空港へ降りてみたいなと夢を膨らませています。 By 大久保さん